

西部中学校

所在地 〒930-0887 富山市五福130

電話 076-432-4787

FAX 076-432-4793

ホームページ

西部中学校

検索

開校年月日 昭和22年(1947)4月15日

校長 枅谷 健一



QRコード



学校のあらし

本校は神通川と呉羽丘陵の間に位置します。校区は南北に長く広がり、農業地域と商業・住宅地域で構成されています。その中を県道富山-高岡線が東西に、富山環状線が南北に通っています。また、富山大学、県立富山商業高校、県立富山工業高校、県総合教育センター、県水墨美術館、民俗民芸村等がある文教地区で、自然環境にも学習環境にも恵まれています。

教育目標

【校訓】知性・理想・誠実

【教育目標】

- ・自ら考え、正しく行動できる生徒の育成
- ・個性を尊重し合う、情緒豊かな生徒の育成
- ・心身共に健全で、たくましい生徒の育成

【目指す生徒像】

- ・互いに認め合い、協力し合い、学び合う生徒

学校の歩み

- 昭和22年 開校
- 平成13年 IT活用未来型教育研究開発事業指定
- 平成16年 学校給食優良校（文部科学大臣表彰）
- 平成17年 学力レベルアップ事業研究推進校指定
- 平成19年 学力レベルアップ事業研究発表会
- 平成20年 ボランティア活動普及事業推進校指定
- 平成21年 親切運動推進校指定
「富山県をよくする会」団体表彰
- 平成23年 富山県都市緑化功労者知事表彰
- 平成25年 「富山県をよくする会」生徒会表彰

学校行事

- 4月 始業式、入学式、授業参観
- 5月 校外学習（1年）、修学旅行（3年）、中間考査
- 6月 市中学校総合選手権大会、期末考査
- 7月 「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」、終業式
- 8月 始業式
- 9月 体育大会、市中学校新人大会、統一学校公開日
- 10月 中間考査、校外学習（2年）、合唱コンクール
- 11月 授業参観、中教研学力調査、期末考査
- 12月 終業式
- 1月 始業式、書初大会、13歳のワークショップ
- 2月 新入生説明会、学年末考査
- 3月 3年生を送る会、卒業式、修了式

工夫している本校の取り組み

- ・授業にグループ活動を取り入れ、生徒同士の学び合いを重視して、学ぶ意欲を高めています。
- ・生徒が主体的に活動できる場や自己決定の場として、充実した生徒会活動や学校行事を企画・運営しています。
- ・生徒の悩みの解消やスムーズな人間関係づくりを目指して、カウンセリング指導員、スクールカウンセラー等を配置し、教育相談体制を整えています。
- ・信頼される学校づくりを目指し、保護者や地域の諸団体と密接に連携して、地域ぐるみの教育活動を推進しています。
- ・ボランティア活動がさかんで、生徒は富山総合支援学校の行事を手伝ったり、中学校周辺の路上に花を植えたりして、地域の方と交流しています。

生徒数

(令和3年5月1日現在)

	1年	2年	3年	特別支援	合計
男子	62	62	56	3	183
女子	55	65	63	1	184
合計	117	127	119	4	367
学級	3	4	3	2	12

「自慢したくなる学校」づくり

- 授業や部活動、生徒会活動等を通して、生徒一人一人に活躍できる場や心の居場所がある学校づくりに努めます。また、教育相談を充実させ、生徒一人一人の思いや悩みを受け止め、支援します。
- 学校行事や授業を通して、生徒が主体的に活動できる場や自己決定の場の設定に努めます。
- 生徒会によるボランティア活動（あいさつ運動、清掃活動、富山総合支援学校との交流等）に取り組み、地域の中で生きることを大事にします。



オリジナルの制服

「分かる授業」づくり (授業のユニバーサルデザイン化)

- 基礎学力の定着と向上を目指して、以下のことに取り組んでいます。
 - ・ 分かりやすく具体的な指示
 - ・ 見通しのある1時間の構成
 - ・ ICTの活用
 - ・ 学習内容に合わせたグループ活動
 - ・ 個に応じた支援
 - ・ 家庭学習の充実

生徒一人一人の力でつくる生徒会

今年度の生徒会の目標は、一人一人が生徒会の一員だという意識をしっかりともち、活動の充実と目標の達成に向けて取り組んでいくことです。そのために、代議員会や専門委員会、アンケート等で、意見を出し合う場を設け、生徒会活動を盛り上げていきたいと思ひます。

生徒全員で創りあげる活動や学校行事を通して、西部中学校を明るく、活発な学校にしていきたいと思ひます。

(生徒会長)



体育大会

心身を鍛える部活動

<運動部> 陸上競技・野球・ソフトテニス・卓球・バスケットボール・バドミントン・バレーボール・卓球・ハンドボール・剣道・水泳・駅伝・スキー・スケート

<文化部> 美術・吹奏楽・茶道

部員一人一人が互いに高め合っている、そんな部活動を目指しています。今は、コンクールがあるなしにかかわらず、日々練習に取り組んでいます。全員で演奏することは、とても楽しいです。音楽への情熱が強く賞も大切ですが、聴いてくださる方の心を動かせるような演奏ができるように、一音一音を大切にしていきたいです。

(吹奏楽部部長)



合唱コンクール